

# 女子ソフト・メディックス 選手ら募金活動

## ウクライナ 侵攻

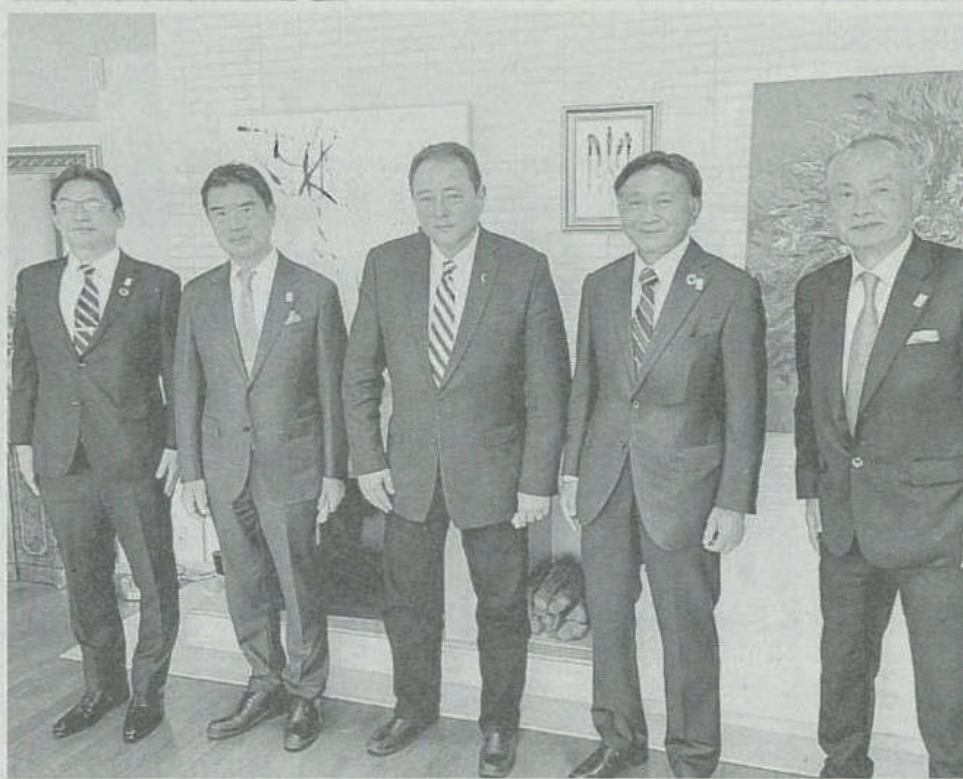


ロシアによるウクライナ侵攻を受け、女子ソフトボールチームの戸田中央メディックス埼玉の監督、選手らが戸田市内でウクライナの人道支援のための街頭募金活動を行った。メディックスは1都

4県で120の医療施設を展開する戸田中央

メディカルケアグループ(TMG)を母体に活動し、現在、JDリーグに参加している。また、中村毅会長と4月27日、選手ら約20人が戸田、戸田公園の2駅に立ち、通勤客らに募金への協力を呼びかけた。田島萌愛選手は「(ウクライナの状況に)とても心を痛めた。世界の人々がしている。横川秀男理事長らTMGの役員らは同日、都内のウクライナ大使館でセルギー・コルスンスキー駐日大使を訪問し、グループ内で集まった寄付金などを手渡した。コルスンスキー大使からは、日本に避難してきたウクライナ人の医療、福祉支援を要請されたという。」

【坂本高志】



①ウクライナ人道支援の募金を呼びかける戸田中央メディックス埼玉の選手たち②チーム提供③在日ウクライナ大使館の Korsunsky 大使(中央)を訪問した中村会長(左から2人目)ら④TMG提供